

9. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	家電量販店（店 長）	単価の動き	・食器洗い機の購入者に市から上限2万円の補助金が出るようになったため、販売量が増加している。また、高額なプラズマテレビ、液晶テレビ、デジタルハイビジョンテレビの販売量も増加している。
		設計事務所（職 員）	販売量の動き	・受注量が回復傾向にある。
	変わらない	一般小売店〔書 籍〕（営業担 当）	販売量の動き	・購入客数は若干増加しているが、販売量があまり変わらない。また、特に高額商品の売行きが低迷しており、客単価が低下している。
		百貨店（営業担 当）	単価の動き	・来客数は前年並みに回復してきているが、客単価が低下している。
		コンビニ（エリ ア担当）	単価の動き	・晴天が続いたこともあり、来客数は増加しているが、客単価に変化がなく、景気がいいとも悪いとも言えない。
		家電量販店（店 長）	お客様の様子	・液晶テレビ、プラズマテレビの関心は非常に高いが、なかなか購入に結びつかない。
		乗用車販売店 （従業員）	お客様の様子	・相変わらず、商談期間が長く、即決する客が少ない。
		乗用車販売店 （従業員）	販売量の動き	・低価格車を中心であるが、販売台数は前年並みに推移している。
		その他専門店 〔酒〕（経営 者）	来客数の動き	・創業記念の大特売セールをしているが、予想していたほど来客数が伸びていない。
		タクシー運転手	お客様の様子	・客の動きはあまり変わらない。今月は、昨年よりも1～2割低下している。
		その他住宅〔不 動産〕（経営 者）	お客様の様子	・価格は大幅に低下しているが、事業用、個人の中古住宅ともに、引き続き売れている。
	やや悪く なっている	一般小売店〔乾 物〕（店員）	お客様の様子	・急に悪くなっているというのではないが、鍋底という感じである。特に、高額商品の売行きが悪くなっている。
		スーパー（店 長）	販売量の動き	・特売品も以前ほど売れなくなってきている。必要な量だけ買うという習慣が身に付いている。
		スーパー（企画 担当）	来客数の動き	・10月前半は気温が高かったため衣料品を中心に秋物の動きが悪かったため、衣料品の買上点数も前年の9割という状況であった。
		スーパー（財務 担当）	販売量の動き	・既存店売上高は、対前年比0.2ポイント悪化している。また、3か月前の対前年比の数値と比較しても、2.3ポイント悪化している。
		衣料品専門店 （経営者）	来客数の動き	・秋物衣料のシーズンであるが、来客数が少なく、例年よりも上着の販売が低調である。また、購買意欲についても、慎重感がうかがえる。
		家電量販店（営 業担当）	来客数の動き	・客単価は変わらないものの、来客数が10%ほど減少している。また、今月は、買い換え客が多く、新規購入者の割合がさらに減少している。商品別では、冷蔵庫、エアコン、テレビ以外の減少が特に目立つ。
		スナック（経営 者）	単価の動き	・ウイスキーから単価の安い焼酎に変える客が増えている。
住宅販売会社 （従業員）		販売量の動き	・今月は、この数が月間で一番受注件数が少ない。	
悪く なっている	商店街（代表 者）	販売量の動き	・商店街全体の低迷が続いており、40年以上続いている年末抽選売出しを継続できるかどうかの状況となっている。	
	一般小売店〔生 花〕（経営者）	単価の動き	・市場への出荷価格が低迷していることから、生産者が直売方式に切り替え始めた。小売店の販売価格にも影響が出ている。	
	通信会社（企画 担当）	販売量の動き	・販売量が大幅に減少している。また、解約する客についても、他社に移っているというよりも、携帯電話を手放している。	
企業 動向	良く なっている	-	-	-

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
関連	やや良くなっている	電気機械器具製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・製薬会社や電子部品会社から設備投資の受注が増えている。
	変わらない	建設業（総務担当）	受注量や販売量の動き	・低金利やペイオフ対策の一環として、1億～5億円程度の中小賃貸マンションの建設需要が一部の資産家から出てきているが、全体としては、あまり変わらない。
		輸送業（支店長）	受注量や販売量の動き	・荷動きの鈍化、停滞傾向が続いている。
	やや悪くなっている	繊維工業（経営者）	それ以外	・最近、輸入品がさらに急増しており、産地の状況はますます厳しくなっている。
		パルプ・紙・紙加工品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・受注量、販売量が、計画数量から大きくかけ離れてきている。
		一般機械器具製造業（経理担当）	競争相手の様子	・競争入札が目立ち、低価格メーカーが落札する件数が増えている。
	悪くなっている	広告代理店（経営者）	受注量や販売量の動き	・業種を問わず、広告のボリュームが小さくなっている。
公認会計士		取引先の様子	・最近、会社整理、民事再生、自己破産といった相談が非常に増えており、いかに景気が悪いかがうかがえる。	
雇用関連	良くなっている	求人情報誌制作会社（編集者）	求人数の動き	・従来は、11～12月頃から新卒の求人募集をしていた企業が、求人募集を10月に前倒しするなど、新卒の求人意欲が非常に高くなっている。
	やや良くなっている	-	-	-
	変わらない	職業安定所（職員）	求職者数の動き	・求職者の増加傾向が収まらない。
		民間職業紹介機関（所長） 学校〔大学〕 （就職担当）	それ以外 採用者数の動き	・面接回数の増加等、採用に慎重な姿勢が続いている。 ・新卒の内定状況が、極めて低調に推移している。
	やや悪くなっている	人材派遣会社（支店長）	求職者数の動き	・2～3か月前と比較して、約2倍の登録希望者が来店されている。このことから、仕事が少ないということがうかがえる。
		職業安定所（職員）	求人数の動き	・新規求人数は15か月ぶりに対前年同月比プラスに転じたが、有効求人数は13か月連続でマイナスとなっている。業種別では、卸・小売、飲食店、サービス業が対前年比プラスに転じたものの、運輸、通信業は3割の大幅減となっている。建設業と製造業では、対前年同月比2ケタのマイナスが続いている。
		職業安定所（職員）	求職者数の動き	・新規求職者数が増加傾向にあるなか、新規求人数は減少傾向にある。
悪くなっている	-	-	-	